

## 前裁第二学童保育所

### 「能楽教室」に参加

今年の夏休み、初めての試みとして能楽教室（文化庁の「次代を担う子供の文化芸術体験事業」の一つ）に学童から5名（希望者）参加致しました。

能楽はユネスコの世界無形遺産であり、日本の世界に誇るべき伝統芸能です。お稽古は「観世流かんぜりゅう大鼓方おおつづみがた 森山泰幸先生もりやますゆき」と「観世流シテ方うえの 上野

朝彦先生ともひこ」によりご指導頂きました。

今回は大鼓と待謡まちうたい（高砂）のお稽古でしたが、その他にも礼儀作法を教えて頂きました。

能楽の発祥地が奈良県である事や、江戸時代には各地域で別々の方言が使われていた中、唯一能楽が標準語であった事など、色々な豆知識も得られて良かったと思います。

参加した子供達も始めは何が何だか分からずに参加していましたが、回を増す毎に自信が付いてきたように思います。

### 「能の発表会」 8月31日（月）

最終のお稽古となる8月31日は今まで習った能楽のお披露目をしました。是非とも見ようと前裁第二学童のみんなで見に行きました。

子供達は着物に袴姿で堂々と発表ができました。

発表会が終わった頃には

「だんだん楽しくなってきたから来年もまたやりたい。」

「大鼓を始めた時は固すぎて手が痛かったけど、やっている内に手が慣れてきて、良い音が出るようになって嬉しかった。」

「発表会は緊張したけど、来年もまたやりたい。」

「来年は笛をやりたい。」等良い感想が聞けて良かったです。

こんな素晴らしい体験をさせて頂いた事に指導員一同、感謝致します。本当にありがとうございました。

